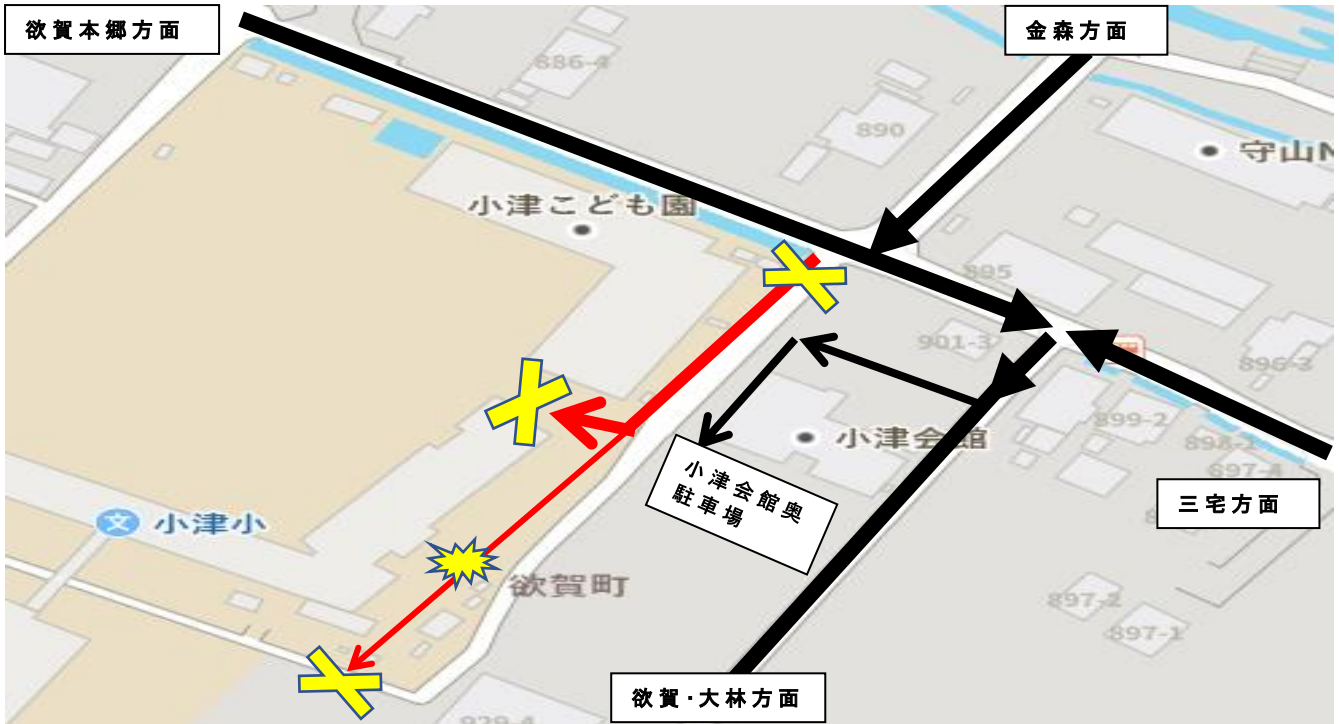


❀ 学校からのお願い ❀

子どもたちの安全を守るためにお願いします



お願い！ その1 こども園との申し合わせです

こども園・小学校の登下校の時間帯 **7:30~9:00 13:30~16:15**

こども園・小学校前道路への保護者の自動車の乗り入れを禁止します。事情があってお子さんを送迎される場合、図の矢印で示したように会館東側道路からの出入りと会館奥駐車場で駐車・乗り降りをお願いします。会館駐車場はご好意でお借りしていますので、譲り合いお互いに気持ちよく利用してください。なお、けが等で車を校舎につける必要のある場合、学校にご相談ください。日頃送迎されない方が来られるときにトラブルが発生していますので、この件につきましてはご家族や送迎される方に、確実にお伝えください。

お願い！ その2 小学校敷地内通り抜け禁止

学校敷地内の自動車および自転車での通り抜けはご遠慮ください。現在、給食室横から体育館側へ抜ける通路は、閉鎖しています。安全確保のため、緊急車両および給食配送車以外の進入は控えていただくようお願いいたします。

差別をなくす取り組みから生まれた 教科書無償化



保護者の皆さんは、かつて教科書が有料だったことを知っていらっしゃるでしょうか。憲法第26条には、「義務教育は、これを無償とする」とありますが、義務教育の小中学校でははじめから教科書が無償だったわけではありません。現在では、当たり前のように無償で配られる新しい教科書ですが、その背景には、教科書無償化のために運動を起こし、力を尽くした方々の歴史があるのです。

その運動の起こりは、1961年（昭和36）、四国の高知市。ここは土佐湾にのぞむ半農半漁の地域でした。仕事らしい仕事に恵まれず、母親たちの多くは失業対策事業に出て働いていました。当時の「失対」は1日働いて約300円でした。小学校約700円、中学校約1,200円の教科書代は、かなりの額でした。当時は子どもが多かったこともあり、経済的に苦しい家庭では大きな負担となり教科書を買ってもらえない子どもたちもいました。教科書代が払えないために学校を休む子どももおり、教科書の無償化はすべての人々の願いでした。

昭和30年代半ば、母親たちは差別をなくしたいという思いから小中学校の教員と学習会を開いていました。そして、母親たちは「教科書をタダにする会」を結成しました。この会は集会を開き署名運動を展開するとともに、多くの団体にも働きかけ、その支持を得ました。高知市議会も小中学校の教科書を無償にするように内閣総理大臣や文部大臣宛に意見書を提出しました。

この運動は、多くの人たちの熱い思いがこもっていました。そのため国会でも大きな問題であるとして取り上げられ、文部省（現文部科学省）は1963年（昭和38）12月に「義務教育諸学校の教科用図書は無償措置に関する法律」を成立させ、ついに教科書無償化が全国的に実現したのでした。

現在当たり前のように手にしている一冊一冊の教科書、その歴史には多くの人の熱い思いや取り組みがあったことを知ると、改めてその重みを感じられます。「教科書を大切に使うこと。教科書を使って一生懸命勉強すること。」今一度このことをご家庭でお子様と一緒にご確認ください。

豊かな心と生きる力をもち、自ら考え、やりぬく小津の子 小津小学校学校だより

令和4年

4月8日

4月



おづっこ



おもいを伝え合う子 つづける子 つよくたくましい子 ころろあたたかな子

ご入学・ご進級おめでとうございます！

今日4月8日、小津小学校に64名の新入生を迎え、児童数385名、15学級で令和4年度が始まりました。新型コロナウイルス感染拡大が治まらない中、対策を講じてのスタートとなりましたが、すべての子どもたちが安全で安心して学校生活を送り、さらにいきいきとした学校となるよう、小津小学校のスタッフ全員で努めてまいります。

この1年、昨年度同様、保護者や地域の皆様の深いご理解と温かいご支援・ご協力をいただきながら、学校教育に邁進していきたいと思っております。令和4年度も、どうぞよろしくお願い申し上げます。



小津小学校教育目標 豊かな心と生きる力をもち 自ら考え やりぬく小津の子

小津っ子たちは、「きちんと黄帽をかぶる」「ノートをとるのがとても上手」「しっかり掃除に取り組める」など小津小学校ならではの、小津小学校だからこそそのスタンダードをもっています。この小津スタンダードを大切に、「おづっこ」を合い言葉に令和4年度、以下のことを重点に取り組みます。

おもいを伝え合う *学びづくり*

☆チャレンジタイム

読み書き計算、基礎基本の力をつけます



☆知恵を出し合って考えます

学習の中で、話し合い活動を通して考える力を伸ばします

☆読み解く力を育みます

読書活動の推進 ICTを用いた授業づくり

つづける子 *生活づくり*

☆気持ちのよいあいさつ

☆だんまり そうじ
☆びっちり そうじ
☆ぼっち そうじ



☆ろうかはあるく

生活目標を守ることにより、自立の基礎基本の力をつけます

つよくたくましい子 *体づくり*

☆ランランタイム

業間の時間に体育行事と関連させ+て、運動習慣をつくります



☆琵琶湖につながる環境学習

小津の環境を生かし学習を通してたくましさを培います



ころろあたたかな子 *心づくり*

☆いじめ0宣言

友だちの気持ちを考え仲よくします

☆おづっこ集会の充実

自分たちで企画・運営し自主性を養います

☆らくボラ VS 精神

友だちやみんなのためになることをします

